

頭高山コース



渋沢駅から秦野市の南西にある頭高山(ずっこうやま)を目指します。頭高山の標高は約303mと余り高くはありませんが、麓にはチューリップのお寺「泉蔵寺」や白山神社があり、春には八重桜の満喫できるコースです。前半は市街地を歩きますが、後半は車のとおりの少ない林間のコースになり、遠く表丹沢の眺めも満喫できます。頭高山山頂は整備され、松田町方面への眺望がよく、休憩には最適です。



コースガイド

- 渋沢駅 → (720m、12分) → ニツ塚 → (630m、10分) →
- 千村配水場 → (700m、11分) → ①泉蔵寺 → (250m、6分) →
- ②白山神社 → (390m、10分) → 頭高山入口
- (1050m、20分) → ③頭高山山頂 → (1050m、18分) →
- 頭高山入口 → (160m、5分) → ④かりがねの松
- (1600m、25分) → 堂坂の信号 → (830m、13分) →
- ⑤國榮稲荷神社 → (220m、3分) → 渋沢駅

※歩行時間に関しては目安です。

参考情報

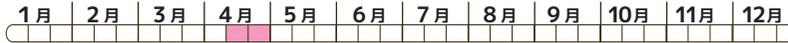
歩行距離：約 7.6km、歩行時間：約 2 時間 15 分



花の季節



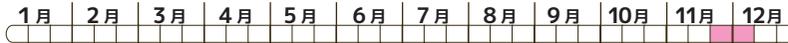
泉蔵寺のチューリップ



チューリップ (泉蔵寺)



八重桜 (千村地区)



紅葉 (國榮稻荷神社)



千村の八重桜

観光スポット紹介



①泉蔵寺

頭高山のふもとにあるお寺。「東国花の寺百ヶ寺」に選ばれ、春にはチューリップが咲き乱れ、4月にはチューリップ祭りが行われます。



②白山神社

社殿に中国の想像上の動物である麒麟の彫刻などがあります。神社は、スギの森に囲まれており、とりわけ鳥居近くにそびえるスギは、高さ46m、幹回り5m、樹齢600年程の巨木です。



③頭高山

千村の西南にある約303m程の小高い山です。頭高山の入口からは丹沢の表尾根が一望でき、更に進むと休憩所があります。この辺りは、春には八重桜の花を見ることができます。



④かりがねの松

昔、千村が大山詣でなどの参拝で賑わっていた頃、京から「かりがね」という美しい姫が旅の途中「ちむらわかされ」という三差路(さんさろ)で、急に胸を抱えて倒れてしまいました。村人の手厚い看護にもかかわらず、姫は帰らぬ人となりました。村人たちは、そこに姫を葬り、1本の松を植えました。松はやがて大きく美しく育ち、いつの頃からか「かりがねの松」と呼ぶようになったという伝説があります。



⑤國榮稻荷神社

境内には、1971年(昭和46年)に秦野市の天然記念物に指定されたイチョウがあります。高さ25m、幹回り約4mもある大木で、樹齢は約400年余りと言われています。毎年、11月末になると、境内はイチョウの落ち葉で、黄色のじゅうたんを敷きつめたようになります。

